



得点表（上がり手一覧）

基本の上がり手

※ドンジャラの基本的な上がり方は、基本セットを3セットそろえて上がりです。
※基本セットは同じキャラクターでなければなりません。（※お父さんを除く）

基本セットの例



1セット5点

セットの組み合わせ例

「1」「9」のハイは、ドラになります。ドラが上がり手にある時は、1コにつき「1」の場合+3点、「9」の場合+2点を加算します。「お父さん」のハイが入っていた場合は+10点を加算します。



5点 (+2点) 5点 (+3点) 5点 (+10点)

得点の合計

30点

特別な上がり手

※基本セットの点数は加算されません。

※下の表の中に「ドラハイ」の入っている例がありますが、「ドラハイ・お父さんハイ」の点数は加算されません。

大王

9コのハイが同じキャラ



300点

全員集合 A

9コのハイが違うキャラで同じ番号



280点

全員集合 B

9コのハイが違うキャラ



30点

恐怖のドライブ

ちよ・大阪・ゆかりのハイが3コずつ



150点

ラジオ体操

ちよ・神・黒沢のハイが3コずつ



130点

成績優秀

ちよ・神・よみのハイが3コずつ



120点

ボンクラース

とも・大阪・神楽のハイが3コずつ



103点

ダブル

6コのハイが同じキャラ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

70点

あんなじいろ

3組のハイが全て同じ色



40点

先生

ゆかり・黒沢のハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

40点

水泳部

神楽・黒沢のハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

40点

幼馴染

よみ・とものハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

40点

なまこ

よみ・大阪のハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

40点

木村このみ

神楽・かおりんのハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

30点

スポーツ万能

神・神楽のハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

30点

フォークダンス

神・かおりんのハイが3コずつ

※他1セットは基本セットの例を参照。



他1セット

30点

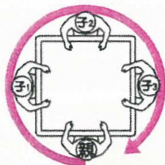
ドンジャラゲームの遊び方

プレイ人数：2人～4人

用意するもの ◆プレイ台 ◆チップ式 ◆得点表（上がり手一覧） ◆サイコロ…2コ ◆ハイ…82コ（お父さんハイ2コを除きます。）

順番と席を決めよう！

2つのサイコロをふって、ゲームのスタート地点である「親」を決めます。出た数の合計が一番多い人が親で、後の3人は「子」になります。数の多い人順に「親」から数えて時計回りに座ります。

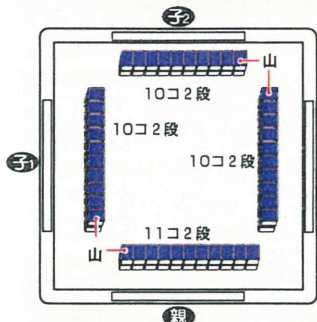


チップを配ろう！

各プレイヤーにチップを配ります。1人が持つチップの点数は、合計300点になります。

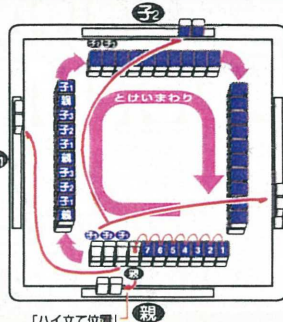
白チップ(50点)・・・4枚 赤チップ(5点)・・・6枚
青チップ(10点)・・・6枚 黄チップ(1点)・・・10枚

ハイを混ぜたら、並べよう！



●ハイの「山」を作る

ハイを裏にしてプレイ台の上でよく混ぜましょう。そして、ハイを裏にしたまま、10コずつ2段にして図のように並べます。この時、親の前のハイだけは11コずつ2段にして並べます。こうして並べたハイを「山」といいます。
※2人や3人でゲームをするときも「山」は同様に4つ作ってください。



●自分のハイを並べる

自分のハイを取ります。まず「親」からハイを取ります。「親」がサイコロを2つふり、例えば出た数の合計数が「8」だったら「親」の前の「山」の右から数えて8番目の上下2コのハイを、他の人に見えないように「ハイ立て位置」に並べます。この流れで時計回りに各自ハイを取って自分のスペースに置き、計4回8コずつそろえたら準備完了です。

ゲームスタート！

●自分のハイを見てみよう！

これで準備は完了!! ゲームを始める前に「得点表（上がり手一覧）」を見ながら、「上がり手」を考えよう。同じ絵柄のハイが3コで基本セットです。これを3セット計9コ集めたら「上がり」の「ドンジャラ」です。

※「ドンジャラ」するときの3セット集まった状態を「上がり手」といいます。

●「山」からハイを取る

「親」からゲームスタートです。ハイはさっき準備で取った位置の続きから、今度は1コずつ取ります。自分のハイをよくみて、いらないハイを1コ選び、いらないハイは絵柄を表にして図のように「捨てハイ位置」に置きます。この流れで時計まわりに各自「山」からハイを取って、いらないハイを捨てます。

あと1コで上がりるとき

●「リーチ」を宣言する！

あと1コで上りの状態になったら、いらないハイを捨てるときハイを横向きに置き、「リーチ!」と宣言します。「リーチ」を宣言した人は、「リーチ」の印として10点チップを盤の中央に置きます。この後「リーチ」を宣言した人は、このゲームが終了するまで自分の手のハイを変えることが出来なくなります。



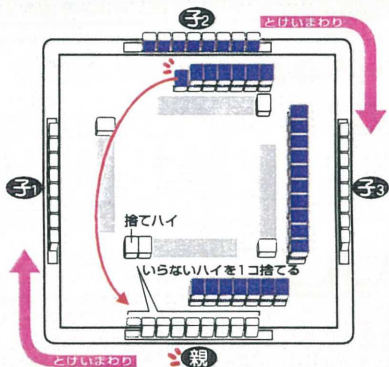
ゲームセット

●1ゲームの終了と「親」の交代

盤上の「山」がなくなるか、誰かが上がった場合、その時点で1ゲーム終了です。だれも上がらなかった場合、「リーチ」のときに出した10点チップは、2ゲーム目で上がった人のものになります。「親」は原則として1ゲームごとに時計まわりに交代します。
※ただし「親」が上がった場合は、次のゲームも同じ人が「親」になります。

●ゲームの終了

「親」が2周したら、ゲームセットです。また、「親」が2周する前に、誰か1人でも手持ちのチップがなくなった場合も、そこでゲームセットになります。ゲームセットになったら、手持ちのチップを計算して1番点数が多い人が勝ちになります。



●捨てハイ位置

この位置にいないハイを置いていきます。

オールマイティハイ

「お父さん」のハイはオールマイティのハイです。どのハイの代わりにも使えます。同じ種類のハイが2コしかそろってなくても、オールマイティがあれば3コそろったことになります。

「1セット完成」



上がり方

●自分で「山」から取ったハイで上がった場合

「ドンジャラ」と言って自分のハイを全て見せましょう。上がった得点をプレイヤー全員からもらえます。盤の上に10点チップがあればもらえます。
※リーチしていないとあがれません。

●他のプレイヤーが捨てたハイで上がった場合

「ドンジャラ」と言って自分のハイを全て見せましょう。捨てたプレイヤーから上がった得点分のチップをもらえます。盤の上に10点チップがあればもらえます。
※リーチしていないと、捨てたハイで上がることは出来ません。

得点の計算

得点表（上がり手一覧）を見て点数を計算しましょう。

※基本セットの場合



「1」「9」のハイは、ドラになります。ドラが上がり手にある時は、1コにつき「1」の場合+3点、「9」の場合+2点を加算します。「お父さん」のハイが入っていた場合は+10点を加算します。

得点の合計

30

※特別な上がり手の場合は基本セットとは点数のかぞえ方がちがいます。くわしくはウラ面の得点表（上がり手一覧）をご覧ください。